



いわせ たつや
岩瀬 竜弥

竜美丘スタイル

ともに「笑顔」「学び」「感謝」を毎日 授業で輝く竜美っ子

楽しさやよさに気づいて心を豊かに



北舎1階の図書室で2年生がホウセンカなど植物について調べています。この「低学年図書室」は平成20年度に整備され、床はマット敷き、絵本や図鑑などに囲まれ竜美っ子の心のオアシスになっています。

本日12日(月)より2週間「あじさい読書」です。集中して読書、**本の楽しさやよさに気づいて心を豊かになってほしい**ですね。竜小タイム 8:15~8:30 は全校での

取り組み、さらに図書委員会より、①昼の放送で読み聞かせ、②期間中にベストリーダーを掲示、と意識が高まります。私も先日の放送集会 5/29 で読み聞かせ「やきいもとおにぎり」(すずき出版:チュウリップえほんシリーズ)をしたところ、当日欠席した子、もう一度読みたい子が校長室に来室しています。実は、学校評価アンケートでも読書好きな子が多く



・R4度=82.0% (特に好き:55.4%)
・R3度=81.0% (特に好き:52.1%)
ご家庭でも一緒に楽しんでいただけるとありがたいです。

さて、水泳の授業がスタート。放送によるプール開き6/6では、私から次の3点
○ 命・・・泳ぐのは「命」を守るため
○ 目標・・・水泳は伸びるスポーツ
○ 仲間・・・声掛け、応援、泳ぎ方を



をお願いしました。さらに、加藤体育主より、①飛び込まない、②走らない、③ふざけない、と注意を3つ。左の新学習指導要領のように、心地よく泳いだり、泳ぐ距離を伸ばしたりする楽しさや喜びを味わうことに加え、「もぐる」「安全確保につながる」(赤字)など竜美っ子の生きる力に直結した指導も大切にします。

小学校学習指導要領【体育編】より一部抜粋

(2) 体育科改訂の要点 ウ 内容及び内容の取扱いの改善

(キ) 水泳運動系 ※赤字が新しい内容

○ 低学年については、従前どおり領域名を「水遊び」とし、内容を「**水の中を移動する運動遊び**」及び「**もぐる・浮く運動遊び**」で構成した。

○ 中学年については、新たに領域名を「**水泳運動**」とし、内容を「**浮いて進む運動**」及び「**もぐる・浮く運動**」で構成した。

○ 高学年についても、新たに領域名を「**水泳運動**」とし、内容を「**クロール**」、「**平泳ぎ**」及び「**安全確保につながる運動**」で構成した。また、水中からのスタートを指導すること及び学校の実態にに応じて背泳ぎを加えて指導することができることを、従前ど

おり「内容の取扱い」に示した。

○ なお、適切な水泳場の確保が困難な場合には、「水遊び」及び「水泳運動」を取り扱わないことができるが、これらを安全に行うための心得については、必ず取り上げられることを、従前どおり「指導計画の作成と内容の取扱い」に示した。